



型協働オフィス」を提案しており、協働情報と行政情報が行き交う場と想定している。

オフィスの設置については、組織改革や全庁的なレイアウトの変更などを含め検討していく。

【問】全国的にパトロール隊などの防犯ボランティアの活動が活発だが、各地域での活動には住民を引っ張っていく方の存在が欠かせない。運動の核となる防犯リーダーの養成について、区の見解を伺う。

【答】警察署の協力により区内で行う各種「地域防犯講習会」の充実を図っていく。

また、都が実施している「安全・安心まちづくりアカデミー」にも研修派遣を進めていく。

青色回転灯の配備について

【問】警視庁と国土交通省は平成16年12月1日より、民間団体、地方公共団体が自ら地域の防犯のために自主的に行う防犯パトロールにおいて使用する自動車に、青色回転灯を装備するための申請の受付を開始している。これらを利用することにより、より一層の効果が期待できると思うが、区の見解を伺う。

【答】現在、元警察官の交通指導員が「学校安全パトロール隊」を結成し、本年3月から通学路を中心に地域パトロールを実施

している。その際「足立区交通安全指導車」の6車両を使用していることから、青色回転灯の装備について、警視庁と陸運局に協議している。今後この制度を有効に活用していく。

AED(自動体外式除細動器)導入について

【問】区民の安心確保のため、区内公共施設へのAED(自動体外式除細動器)の導入を早急に進めるべきと思うが、区の見解を伺う。

【答】心臓突然死による死者を少なくするために、AED導入が急務であると認識している。具体的には、今年度、東綾瀬温水プールに導入する。その後計画的に区のスポーツ施設にもAEDを導入していく。

また、区民が多数集まる施設を中心に、衛生部や施設所管部署等と導入について検討していく。

インキュベーションマネージャーのコーディネート機能について

【問】本年より創業支援館「はたき」にインキュベーションマネージャーが配置されている。創業した企業を既存企業等と連携させ、いかに伸ばしていくかというコーディネート機能が大切であると思うが、「コーディネート機能について具体的などのような働きをしているのか伺う。

【答】創業期の経営安定化のためには人的ネットワークの形成が重要である。地域の事業者を巻き込んだ産業界交流のための場づくりを支援していく。

具体的には、事業運営方法や販路開拓等の助言指導を行っており、現在、中国茶を美容室で販売できるよう、新潟の美容室組

合と折衝をしている。

さらに、起業家支援塾卒業生の事業計画や資金計画などの相談にも対応している。

【問】(仮称)あだち新産業振興センターには創業支援のビジネス図書室を備えた資料室が開設される。図書館のビジネス支援、創業支援については最近注目されている。産業界と区教委の緊密な連携が必要と思うが、具体的な支援内容を伺う。

【答】(仮称)あだち新産業振興センターに設置される産業界情報室は、ビジネス支援図書館の機能を有している。現在、中央図書館と連携を取り計画を進めている。また、区図書館ネットワークシステムに組み込み利便性を図っていく。さらに、金融情報等を提供できる有料データベース機能を提供し、企業や創業者に対する支援を進めていく。

障害者自立支援法について

【問】福祉・医療サービスの費用を利用者が定率1割負担することになれば、障害者は低所得者が多いことから、サービスの利用が後退しないよう負担軽減に十分配慮すべきであると思うが、区としてどのような対応を考えているのか見解を伺う。

【答】負担軽減については、厚労省に対し「サービスの利用抑



制が生じないように極め細やかな軽減措置や経過措置等を設けること」「費用負担者は、障害者の自立の視点から障害者本人の所得を基本とし、世帯構成員に及ぶことのないよう」等について、特別区障害福祉課長会として要望している。

竹ノ塚駅付近の鉄道立体化について

【問】今回の踏切事故で犠牲になられた方、また、ご遺族の思いを考えた時、一日も早く鉄道立体化を実現していくことが私たちの使命であると思うが、区の決意を伺う。

【答】事故に遭われた方、またそのご遺族の思いを考えた時、誠に胸の痛む思いである。このような悲惨な事故を二度と起こさないためにも、竹ノ塚駅付近の一日も早い鉄道立体化を実現させなければいけないと、改めて決意したところである。

そのため、区としては一層の体制強化を図るとともに、地元「竹ノ塚駅鉄道高架化早期実現の会」や「足立区議会鉄道高架化促進議員連盟」と連携し、諸課題の解決については、国、都、区、東武鉄道、東京メトロで構成する新たな立体化検討会を設置し、立体化早期実現に向けて最大限の努力を行っていく。

職業体験教育について

【問】夏休みなどを利用し、中学生の職業体験教育をさらに拡大すべきと思うが、区教委の見解を伺う。

【答】中学生に社会の一員としての自覚を促すとともに、望ましい社会性や勤労観・職業観を育成することをねらいとして、

職場体験学習の実進を進めている。今年度は全ての中学校で職場体験を実施する。今後は、夏休みの利用を含め拡充していく。コンピュータソフトを利用した職業教育について

【問】北千住の「ヤングジョブスポット」では職業適性診断が行われていたが、今後、学校等でそのソフトを利用した職業教育は出来ないか、区の見解を伺う。

【答】このソフトは総合的な学習の時間や特別活動の時間で有益な資料となると考えている。各校で進路学習を行う際に活用できるように、校長会で紹介している。現在、教育委員会が作成した「進路ノート」やインターネットの職業情報等を活用しているが、今後、このソフトの活用を含めた指導の充実に努めていく。

日本共産党足立区議団



さとう 純子 議員

区立湯河原区民保養所(あだち荘)委託業者契約汚職事件の徹底説明を!

【問】公明党の忍足元議員は、区民保養所を巡る幹旋利得処罰法違反で起訴されたが、この事件は、区の幹部職員が関与しなければ起き得ない事件と考える。区長は、職員の関与について「担当から調査経過を速やかに報告させ、事実を明らかにする」と答弁したが、どこまで調査し、事件の背景及び原因を明らかにしたのか示されたい。

【答】事件発覚時に、捜査への積極的かつ全面的な協力と、業務執行のあり方について再点検させるための検討組織の設置を直ちに命じた。

職員の関与については、職員が関わらなければ済む訳がないのだから関わりがあったのは当然である。その関わり方に問題があったかどうかについて、現在、行政監察を通じて調査を

【問】このソフトは総合的な学習の時間や特別活動の時間で有益な資料となると考えている。各校で進路学習を行う際に活用できるように、校長会で紹介している。現在、教育委員会が作成した「進路ノート」やインターネットの職業情報等を活用しているが、今後、このソフトの活用を含めた指導の充実に努めていく。

【問】自治体の責務」とは何か

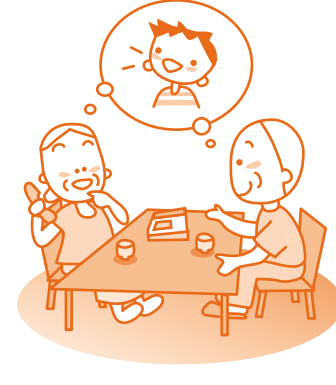
【答】区長の認識を示せ

【問】小泉内閣のもとで進められている税制改悪により、所得税や住民税、国民健康保険料や介護保険料などが次々に負担増を強いられる。

区長は、政府の増税政策が区民生活に及ぼす影響から、どのように区民を守り、自治体の責務を果たそうとしているのか、認識を示せ。

【答】区民の暮らしを守ることには自治体の当然の責務である。税制改革等は国家レベルの課題であるが、地方の声を反映させるべく、区長会、全国市長会等の地方の声を糾合する場で見えをあげるべきものと考え、中期財政計画で「基金残高500億円」を目標とした理由を示せ

【問】同計画には、施設更新を最大の理由として、500億円の基金残高が不可欠」としているが、学校改築は265億円で可能である。一方、区は「大規模プロジェクトは、足立区のまちづくりにとって大きなインパクトをもた



らすもの」として総事業費640億円と試算している。これらの事業の財源にあてるものとして「基金残高500億円」の目標をたてたのか、答弁を求めます。

【答】平成15年度決算数値からすると、足立区の歳入に占める借金の比率である負債比率は、23区の平均値よりも高い。

中期財政計画では、膨大な施設更新需要に対応するため、当面の負債比率の目標値を23区平均値と設定し、区債残高から考え、平成24年度までの基金残高目標を500億円とした。

特養ホーム等の「ホテルコスト」導入に對しての区の見解を伺う

【問】介護保険老人施設にホテルコストが導入されると、利用者負担は平均年39万円増える。

新たな利用者負担が生じないよう、区独自の「補足的給付」を行うべきと考えるが、どうか。

【答】低所得者に対する措置として国でも補足的給付等を行うことを予定しており、区として、それらにより対応していく。

なお、区独自の「補足的給付」は介護保険料増への要因ともなり、導入は考えていない。

高齢者福祉電話事業の助成対象を元に戻せ

【問】孤独死高齢者は、23区だけでなく一昨年度は約1千400人あり、年々増加している。高齢